

2017年度 公益社団法人 鎌倉青年会議所 広報研修委員会

- 委員会名：広報研修委員会
- 担当副理事長名：樋渡 悠浩
- 委員長名：竹生田 修
- 副委員長名：波多江 悠、永田 磨梨奈
- 委員名：大西 広朗、野村 亮介、脇本 遼
- 作成者名：竹生田 修

1. 委員会活動方針

社会における問題は時代の変化と共に変わり、人と人との繋がりが希薄化し、お互いを気遣うことで解決の糸口を見つけられたかもしれない問題も出てきています。メンバーが研修を通じてそれぞれ成長し、絆創りの大切さを共有することが、鎌倉青年会議所の力にも繋がると考えます。そこで広報活動を通して当会議所の活動を広く地域に発信し認知度を上げ、絆の大切さを広く地域に伝播していくことが、将来の子どもたちが夢を持てる社会の実現の為に求められていると考えます。

そこで、広報研修委員会ではメンバーが主体的に行動し、相互に個性を発揮しながら一丸となって課題に取り組むことの出来る体験型研修事業を行います。また、入会の浅いメンバーが楽しみながら事業構築の魅力を学び、成長していく過程こそが会員の修練になると信じ絆の大切さを共有する研修を行っていきます。メンバーが地域との繋がりを考える第45回神奈川ブロック大会へ参加することで、地域の自立と共に助け合う心を深めるという大会の意義を経験してもらえるように致します。そしてホームページ等の媒体を活かし、関係諸団体をはじめ、まちの皆様にわかりやすく当会議所の魅力や活動を発信し、我々の活動に共感していただくことで絆の大切さを深めて頂きます。

これらの事業を、志を同じくする仲間と共に作り上げて達成していく過程の中で人と人との絆の大切さを体得することは、当会議所が将来にわたって成長していく原動力となります。また、鎌倉の市民に当会議所の運動を広く伝播し共感して頂くことは、人の輪を大きく広げていくこととなり、ひいては未来に希望を持てる社会の実現への一助となると確信いたします。

2. 委員会事業計画

(I) 青年会議所活動の発信に関する事業の実施

- (a) 内容：鎌倉青年会議所活動の情報発信、ホームページ、フェイスブックの管理・運営
- (b) 時期：2017年 1月～12月
- (c) 対象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者、OB、関係諸団体、市民
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅱ) 会員の資質向上を目的とした研修事業の開催

- (a) 内 容：体験型研修の開催
- (b) 時 期：2017年 4月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅲ) 入会の浅いメンバーが絆の大切さを学ぶ研修の実施

- (a) 内 容：研修の実施
- (b) 時 期：2017年 6月、11月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

(Ⅳ) 参加者が自立と共助を深める神奈川ブロック大会への参加

- (a) 内 容：第45回神奈川ブロック大会への参加
- (b) 時 期：2017年 9月
- (c) 対 象：会員を対象に40名程度並びに入会希望者
- (d) 結果の公表：ホームページ並びに総会資料に掲載

3. 共通実施事項

- (a) 会員拡大の実施
- (b) 渉外事業への参画、参加